

| | | | |
|------|---|-------|--|
| 項目名 | 市立病院の結核病床の見直し | | |
| 大綱要旨 | 結核による入院患者数の減少にともない、結核病床を見直し、効率的な病床利用による病院経営の健全化を目指す | | |
| 改革内容 | 平成14年度の結核病床は46床であるが、平成15年度から、さらに14床を目安として減床を検討し、減床分を一般病床として有効活用することにより、経営の健全化を推進する。 | | |
| 改革効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・結核病床を減床して、その分を一般病床として利用することにより、一般病棟の不可ベッドを減少させることができる。 ・結核病床の減床分をよりニーズの高い一般病床化することで、患者サービスの向上と経営の健全化に資することができる。 | | |
| 実施計画 | 年度 | 着手・実施 | 詳細内容 |
| | 14年度 | | |
| | 15年度 | 着手 | ・結核病床の減床とその後の有効な病棟利用について、院内全部門で検討する |
| | 16年度 | 実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・結核病棟の改修工事に着手する（一般病棟化するため） ・結核病床数の減床にともない、条例改正をする |
| | 17年度 | | |